令和７年度　学校経営計画・自己評価書

足立区立梅島小学校
校長　　瀬谷　智代

１　学校教育目標

「すすんで学習する子ども」「なかよく助け合う子ども」「礼儀正しい子ども」「元気でじょうぶな子ども」

２　めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	◎　夢　はばたく　梅島小学校 夢の実現に向けて、子ども、教職員、保護者・地域が共に支え合い高め合う学校
○児童・生徒像	【梅島ブランド】う：運動で体を動かしきたえ合い め：目で見つめ心でみつめて思い合い じ：じっくり考え学び合い ま：まじめにやりぬき高め合い
○教師像	人間愛にあふれ、明るく前向きに対応する教師（教師の人間性） 子どもの実態を的確に把握し、適切な指導ができる教師（教師の専門性） 主体的に課題解決をしながら、職務を遂行できる視野の広い教師（教師の主体性）

３　学校の現状及び前年度の成果と課題

【学校の状況】

子どもたちは落ち着いて学校生活を送っている。PTA や開かれた学校づくり協議会、地域の方は学校の教育活動を理解してくださり大変協力的である。特別な配慮を要する児童や個別に支援を要する児童がおり、組織的に対応している。

【前年度の成果と課題】

◎重点的な取組事項―１　学力向上アクションプラン

前期に実施した区学力に関する総合調査では、通過率８５％を目標としていた。国語は昨年度よりもさらに向上したが、算数は昨年度をやや下回り、通過率８５％に到達しなかった。基礎的な事項の確実な定着のため、授業改善や「パワーアップタイム」・「放課後タイム」の補充学習を充実させる。

◎重点的な取組事項―２　体力向上に向けた継続的な取組

投力を向上させるため日常の遊びや活動について研修を行った。今後は子どもたちが運動できる環境を整備し運動する機会を確保していく。

◎重点的な取組事項―３　児童の安心・安全な学校生活環境の充実

特別支援教育に対する教員の理解の向上や対応力の向上を図り安心・安全な学校生活環境の整備に努めた。

◎重点的な取組事項―４　保護者・地域、教職員、子どもが協働する活動の充実

情報発信については、学校ホームページや Home＆School を活用してアンケートや連絡等を行い、ペーパレス化を図った。引き続き積極的な情報発信を行い、保護者や地域と連携していく。

４　重点的な取組事項

	内　　容	実施期間（年度）　R：令和				
		R５	R６	R７	R８	R９
1	学力向上アクションプランの着実な実行（梅島ブランドの「じ」）	◎	◎	◎	◎	◎
2	体力向上に向けた継続的な取組（梅島ブランドの「う」）	○	○	○	○	○
3	児童の安心・安全な学校生活環境の充実（梅島ブランドの「め」）	○	○	○	○	○
4	保護者・地域、教職員、子どもが協働する活動の充実（梅島ブランドの「ま」）	○	○	○	○	○

５　令和７年度の重点目標

重点的な取組事項－１	学力向上アクションプラン

Ａ　今年度の成果目標	達成基準 （目標通過率）	実施結果 （通過率結果）	コメント・課題	達成度 ◎○ △●
基礎的・基本的な学習事項の確実な定着	年度初：2 教科とも 85%以上 年度末：2 教科とも 75%以上	自己評価の際に記入		

Ｂ 目標実現に向けた取組み

新規・継続	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 （誰が、何を、どのように）	達成確認 方法	達成目標 （＝数値） （いつ・何を・どの程度）	
1 継続	授業の充実	全教員 全教科	通年	・足立スタンダード虎の巻を基にした指導の実践 ・SP 表分析に基づく授業改善プラン	・授業観察 ・教員アンケート ・単元テスト	教員アンケート：「毎時間行った」の回答 70%以上 単元テスト 80 点以上の通過率 80%以上	自己評価の際に記入
2 新規	少人数チーム研究 小中連携	全教員 全教科	通年	・学年・専科グループによる授業改善の推進 ・全員研究授業を実施	・授業観察 ・学力向上部による確認	全教員研究授業を実施	
3 継続	ICT 機器の活用	全教員 全教科	通年	・タブレットを活用した授業実践	・学校 ICT 活用スキルチェック 教員アンケート	80%以上の教員が「できる」の回答 10 項目以上 「使える・使った」の回答を 90%以上	

4 継続	パワーアップタイムの確実な実施	全学年 国語 算数	毎週	火曜　国語 水曜　算数AIドリル 金曜　読書	・パワーアップテスト 1月～2月に実施	90点以上の通過率：90％以上	自己評価の際に記入
5 継続	放課後補習教室の確実な実施	全学年 学力のC/D層 国語 算数	毎週火曜日の放課後	Aグループ：補充教室 （担任２名） Bグループ：課題の取組 （担任１名、副担任）	・区調査再実施　２月	国語・算数とも通過率75％以上	
6 継続	家庭学習習慣の定着	全学年 国語 算数	6・9・1月の１週間	「家庭学習カード」による学習習慣の定着	・各学年の達成率	目標達成率 75％以上	
7 新規	読書活動の充実	全学年 国語 その他	通年	・年間読書 低学年　５０冊以上 高学年　３０冊以上 朝学習での読書の推進	・記録の確認 ・学習観察	目標達成率 80％以上	

重点的な取組事項－２	体力向上に向けた継続的な取組（梅島ブランドの「う」）

Ａ　今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
運動に親しみ、基礎体力をつける	運動が好きと言える児童 80%	自己評価の際に記入		

Ｂ 目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
体育科の授業力向上	校内体育実技研修の実施　　５回	①校内実技研修の実施 ②体育環境の整備やデジタル技術を活用した体育授業の推進	自己評価の際に記入		
食育の実践	○目標残菜率 5%以下 ○弁当コンクール応募者１００名以上	①給食だよりによる食育啓発 ②もりもりウイーク（年２回）による啓発 ③お弁当コンクールの実践による家庭への啓発			
歯科治療率の向上	治癒率７０％以上 （治療済／要治療）	①児童への保健指導 ②保健だよりによる啓発 ③個人面談での直接指導			

重点的な取組事項－３	児童の安心・安全な学校生活環境の充実（梅島ブランドの「め」）

Ａ　今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
児童の安心・安全な学校環境の整備	学校評価アンケート ：全ての項目に置いて、肯定的回答 ８５％以上	自己評価の際に記入		

Ｂ 目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
(1)いじめ対策の推	いじめの解消率 年度末までに１００％	①アンケートの実施（年３回） ②いじめに関する授業の実施 （年３回） ③児童によるいじめ防止に向けた自治的な取組の実施 （年１回）	自己評価の際に記入		
(2)体罰防止の徹底	体罰案件０件	①服務事故防止研修会 （年３回） ②アンケートの実施			
(3)特別支援教育の充実	ユニバーサルデザインの実践　１００％	①各学級統一した環境の整備 ②実践状況の確認			

重点的な取組事項－４	保護者・地域、教職員、子どもが協働する活動の充実（梅島ブランドの「ま」）

Ａ　今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
保護者・地域、教職員、子どもが協働する学校づくり	学校評価アンケート:全てのアンケート項目において、肯定的回答を８５％以上	自己評価の際に記入		

Ｂ 目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
(1) 伝統･文化体験の実施	①年間１回４年生以上参加児童のアンケートで肯定的回答８５％以上 ②年間１回６年生参加児童のアンケートで肯定的回答８５％以上	①生け花体験教室の実施 ②日本画験教室の実施	自己評価の際に記入		
(2) 児童による SDGs への取組	各方策年間１回以上	①もったいない運動 ②清掃：ごみの分別 ③リサイクル活動の実施			
(3) 情報発信の充実	保護者アンケート ：肯定的な回答 ８５％以上	①学校ホームページを活用した教育活動や PTA､協議会の活動の定期的な配信 ②学校メールの効果的な配信に向けた体制の充実 ③ICT を活用したアンケートや連絡等のペーパレス化			

６　まとめ

（１）今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

自己評価の際に記入します。

（２）保護者や地域へのメッセージ

（３）その他（学校教育活動全般について）